



令和3年度 公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 募集案内



県内における埋蔵文化財の調査研究を行うとともに、埋蔵文化財の保護思想の啓発と普及を図り、もって本県文化の向上に寄与することを目的として、埼玉県の出資により設立されました。

埋蔵文化財の調査研究に基づいた発掘調査と整理・報告書の作成事業を基に、その成果の活用と普及活動を様々な事業を通して行っています。

事業団と一緒に働いてみませんか

古くから多くの人々が豊かな生活を営んできたこの埼玉の県土には、先人の生活の足跡を物語る埋蔵文化財が数多く残されています。当事業団では、40年間にわたって公共事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査を手がけ、その成果を460冊有余の調査報告書としてまとめ、歴史文化の一端を明らかにしてきました。

教科書には載っていない地域の歴史を、私たちと一緒に復元していきませんか。



求める人材 **何事にも興味を持って絶えず探究し追求できる人**

受験案内

説明会

- ・令和3年8月18日(水) 14時～15時半 概要説明・先輩職員との座談会(web開催)
 - ・令和3年8月25日(水) 13時～15時半 概要説明・座談会・館内見学(事業団本部開催)
- 希望者は前日正午までに、裏面問合せ先までご連絡ください。

採用試験

- ・受験申込 令和3年9月24日(金) 必着
 - ・試験日 一次選考 令和3年10月3日(日)
 - 二次選考 令和3年10月17日(日)
- 詳細は当事業団のホームページをご確認ください。



事業団マスコットのっソー

はーとん

勤務条件(令和3年4月1日)

[給与]

- ・初任給 約207,500円(地域手当を含む)
※新規大卒者を基準とした額。一定の経歴がある場合、経歴に応じて加算。
- ・手当 扶養手当(配偶者6,500円、子10,000円/人 特定年齢の子は5,000円/人を加算)
住居手当(28,000円上限) 通勤手当(55,000円上限)
期末・勤勉手当(年2回 年間4.45月分) 等

[勤務時間]

- ・勤務日 月曜日から金曜日まで(土曜・日曜・祝日休みの完全週休2日制)
- ・勤務時間 8時30分から17時15分まで(休憩時間12時から13時まで)

[休暇]

- ・年次休暇 年20日(4月1日採用の場合は15日)
- ・他の休暇 夏季休暇5日、結婚休暇7日、子育て休暇7日、家族看護休暇3日 等

人材育成

[研修]

文化庁・埼玉県による埋蔵文化財行政に関する講習、新規採用職員研修 等

[資格取得]

地山の掘削及び土止め支保工作業主任者、小型無人機(ドローン)操縦ライセンス 等

[研究助成]

職員の自由な研究テーマや、仕事に関わりある調査や研究に対し諸費用を助成

組織の概要

- ・設立日 昭和55年4月1日
- ・出資者 埼玉県
- ・基本財源 1,000万円
- ・役職員数 42名
- ・事務所 埼玉県熊谷市船木台4-4-1

組織の構成

- ・総務部 総務課(総務・財務)
企画課(自主企画事業)
- ・調査部 調査第一課(発掘調査)
調査第二課(発掘調査)
整理第一課(整理報告書刊行)
整理第二課(整理報告書刊行)
- ・資料活用部 資料保存課(資料保存・普及活用)
資料活用課(資料整理・普及活用)

問合せ先

公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 総務課
埼玉県熊谷市船木台4-4-1
TEL: 0493-39-3955
Mail: soumu@saimaibun.or.jp
ホームページ: <https://www.saimaibun.or.jp>



好きを仕事に！ 古代のロマンを掘り出します！



Q1：志望動機を教えてください

小学校時代の先生に勧誘されたクラブ活動で、土器の模様が面白いと思ったことがきっかけで、学芸員という仕事を意識しました。

大学でも考古学を専攻していて、発掘のアルバイトなどをしていました。そこで将来も考古学の仕事に就きたいと思い志望しました。

Q2：事業団で勤務した感想を教えてください

機械での掘削の立会い等、発掘の作業以外にも色々な作業があるな、と思いました。職員として、補助員さんへの指示をするので、責任をもって仕事をしています。作業や休憩中の会話を通じて、補助員さんとも仲良くなり、集合写真をとったり、趣味の料理に関するレシピを覚えてもらったりしました。

発掘作業 Photo



住居の埋り方を観察し記録を指導します



記録保存のために撮影します



調査方法について全員に指導します

採用 2 年目
高橋一生 主事

ある 1 日のスケジュール

- 8:30-9:00 ・職員打ち合わせ
- 9:00-9:15 ・朝礼、本日の予定を補助員へ指示
- 9:15-12:00 ・補助員を各遺構に振り分け、掘る場所を指示
・遺構の掘り方を指導
・遺構が埋まった土の層を分け、実測を補助員に指示
- 12:00-13:00 休憩
- 13:00-14:00 ・写真撮影のため遺構清掃を指示し、撮影
- 14:00-16:00 ・遺構平面図の測量位置を指示、図面の確認
- 16:00-17:00 ・発掘作業の進行状況を確認
・現場引き上げ時に安全確認
- 17:00-17:15 ・図面整理、日誌記入

Q3：これからの抱負、目標はありますか？

いつか、「日本初の〇〇」のような、遺物発掘の瞬間に立ち会ってみたいです。ワクワクするような遺跡の発掘に携わっていききたいな、と思っています。

採用 1 年目
古間果那子 主事

ある 1 日のスケジュール

- 8:30-9:00 ・職員打ち合わせ
- 9:00-9:15 ・朝礼、本日の予定を補助員へ指示
- 9:15-12:00 ・陶磁器の実測
・補助員に遺物の接合作業を指導
- 12:00-13:00 休憩
- 13:00-16:00 ・金属器の実測
- 16:00-16:30 ・先輩から終了した実測図の指導を受け、修正
- 16:30-17:00 ・補助員の作業進行状況を確認
- 17:00-17:15 ・実測の進行状況を確認、日誌記入



先輩インタビュー #02

先輩が専門家！ 刺激のある毎日を送っています！

Q1：志望動機を教えてください

小さいころから、歴史に興味がありました。大学で考古学の専攻に進んで、発掘や整理の作業がとても面白かったので、考古学にかかわる仕事に就きたいと思っていました。

大学時代は古墳を主体に研究していたのですが、埼玉古墳群などの有名な古墳が近くにあり、研究も続けられるので志望しました。

Q2：事業団で勤務した感想を教えてください

各時代の専門の人が揃っていて、色々な事を教えてもらえます。お金を払ってでも話したいような人と間近で話せることに、驚きと嬉しさを感じています。

1 年間の業務をどうやって進めていくか等の計画の作成が難そうですが、先輩に質問をしながら頑張ろうと思います。

Q3：これからの抱負、目標はありますか？

先輩に教わりながら金属器の勉強をしているので、金属器を極めたいです。沢山のことを吸収して知識を深めて、先輩として教えられるようになりたいです。

整理作業 Photo



完成形を教えて接合の効率を高めます



難しい拓本は見本を示します



資料活用部の仕事

資料保存

発見された遺物のうち、そのままでは腐食してしまう木製品や金属製品の保存処理を行います。



木製品の PEG 濃度計測



金属製品の計測

普及活用

埋蔵文化財の大切さや私たちの仕事を広く理解していただくため、遺跡見学会や集客施設等での展示などのイベントを行っています。



遺跡見学会の開催



集客施設等の展示会で解説

資料整理

40 万点を超える土器などの出土品や、遺跡の発掘調査によって得られたさまざまな記録や写真などを閲覧できるように整理しています。



実測図整理台帳の作成